

## 中村 丁次 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 1 著書

- 1) Teiji Nakamura . (2021.11). Japan Nutrition. SPRINGER NATURE.  
open access <https://link.springer.com/book/10.1007/978-981-16-6316-1>
- 2) 中村丁次. (2021.12). 栄養学の基本ゆる図鑑: ダイエット・健康食の正しい知識が2時間で身につく! (監修). 宝島社
- 3) 中村丁次. (2022.1). 第1章栄養・食生活と看護 (p2-12). 第2章栄養素の種類とはたらき (p13-25). 第8章日本人の食事摂取基準 (p106-113). 新看護学2栄養薬理 [第17版]. 医学書院.
- 4) 中村丁次. (2022.1). はじめに (p iii), 日本における栄養活動の取り組みと成果—ジャパン・ニュートリションの現在と未来— (p2-7). 国民の栄養白書 2021年度版 日本の食と栄養が創る新時代の健康 (監修). 日本医療企画.
- 5) 中村丁次. (2022.3). 臨床栄養学者 中村丁次が紐解くジャパン・ニュートリション—日本の栄養の過去・現在、さらに未来に向けて— [2版]. 第一出版.
- 6) 中村丁次. (2022.3). 第I部日本酪農とSDGs 第1章SDGs構築のための栄養と食事の役割 (p14-39), あとがき (p299-300). 持続可能な酪農—SDGsへの貢献—. 中央法規.
- 7) 中村丁次. (2022.3). 学長特別プロジェクト「ウイズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書 (発行人). 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学学長特別プロジェクト研究班.

### 2 学術論文

- 1) Kei Nakajima, Ryoko Higuchi, Kaori Mizusawa, Teiji Nakamura . (2021.5). Association between extremely high high-density lipoprotein-cholesterol and hypertensive retinopathy: results of a cross-sectional study from Kanagawa Investigation of Total Checkup Data from the National Database-6 (KITCHEN-6). BMJ open 11(5) e043677.
- 2) 中村丁次. (2021.6). 特集/SDGsと栄養 SDGsの観点から日本の栄養を考える. 食品と科学 63 (7) 55-61.
- 3) Kotone Tanaka, Ryoko Higuchi, Kaori Mizusawa, Teiji Nakamura, Kei Nakajima. (2021.7). Fasting biochemical hypoglycemia and related-factors in non-diabetic population: Kanagawa Investigation of Total Check-up Data from National Database-8. World journal of diabetes 12(7) 1131-1140.
- 4) Kei Nakajima, Manami Igata, Ryoko Higuchi, Kotone Tanaka, Kaori Mizusawa, Teiji Nakamura. (2021.10). Association of Serum High-Density Lipoprotein Cholesterol with High Blood Pressures at Checkup: Results of Kanagawa Investigation of Total Checkup Data from the National Database-9 (KITCHEN-9). Journal of clinical medicine 10(21).
- 5) 中村丁次. (2021.11). 特集子どもの栄養—未来を見据えて総論 学校生活における栄養指導の取り組み. 小児内科第53巻第11号 (11月号) 1849-1852.

## 3 その他の著作

- 1) 中村丁次. (2021.3). 第4回食と栄養～SDGsの課題～. 酪農乳業戦略ビジョンニュース VOL.5. Jミルク生産流通グループ.
- 2) 中村丁次. (2021.4). 2021年、「ジャパン・ニュートリション」を世界へ. 日本栄養士会雑誌 64 (4) 8-11.
- 3) 中村丁次. (2021.4). 新型コロナは、科学の大切さと政治の重要性を教えた. 週刊保健衛生ニュース第2104号ヘルス・アイ, 64.
- 4) 中村丁次. (2021.4). NEWS会長のつぶやき 夢の実現、あと一步まで来たのに. 日本栄養士会雑誌 64 (4) 50.
- 5) 中村丁次. (2021.5). NEWS会長のつぶやき 新型コロナウイルスと栄養、そして私たちの役割. 日本栄養士会雑誌 64 (5) 42.
- 6) 石井哲也, 上西一弘, 遠藤昭仁, 大杉満, 小川順, 河村修, 桑原厚和, 三五一憲, 杉本久美子, 丹藤雄介, 旦部幸博, 千葉剛, 徳永勝人, 中村丁次, 山田和彦. (2021.5). 理系脳をきたえる! Newton ライト 2.0 健康を支える栄養素とかしこい食事法 食と栄養. 株式会社ニュートンプレス.
- 7) 中村丁次. (2021.5). 注目される牛の「ゲップ」と「おなら」. 週刊保健衛生ニュース第2111号ヘルス・アイ, 64
- 8) 中村丁次. (2021.6). 栄養不良の撲滅を. 神奈川県生協連創立70周年・神奈川の生協神奈川県生活協同組合連合会.
- 9) 中村丁次. (2021.6). NEWS会長のつぶやき 旧日本海軍の料理本から学ぶ栄養の歴史. 日本栄養士会雑誌 64 (6) 41.
- 10) 中村丁次. (2021.6). 特集「日常診療で見逃されやすい微量ミネラル欠乏症とその治療座談会『健康の維持・増進に重要な栄養・微量ミネラル』. 日本医師会雑誌6月号第150巻・第3号 421-430.
- 11) 中村丁次. (2021.7). 【会長特別寄稿】人びとから信頼され、尊敬され、自分たちも誇りに思うプロフェッショナルになるには、日本栄養士会会員であることが必須である. 日本栄養士会雑誌 64 (7) 1-2.
- 12) 中村丁次. (2021.7). NEWS会長のつぶやき コロナ禍は Society5.0 を加速させる. 日本栄養士会雑誌 64 (7) 39.
- 13) 中村丁次. (2021.7). 日本は、食事の欧米化により栄養改善を行った. 週刊保健衛生ニュース第2118号ヘルス・アイ, 64.
- 14) 中村丁次. (2021.8). NEWS会長のつぶやき 栄養の新たな価値と評価. 日本栄養士会雑誌 64 (8) 43.
- 15) 中村丁次. (2021.8). コロナ禍を乗り切る価値観と科学. 厚生福利第6670号1.
- 16) 中村丁次. (2021.8). 日本人の栄養とSDGs～未来に向けた「ジャパン・ニュートリション」～. メディアミルクセミナーニュースレター No.52.
- 17) 中村丁次. (2021.9). NEWS会長のつぶやき いよいよ日本の栄養が表舞台に. 日本栄養士会雑誌 64 (9) 47.
- 18) 中村丁次. (2021.9). 病院給食の危機、栄養管理と給食管理の分離と総合化. 通信教育月報「病院経営管理」第515号.
- 19) 中村丁次. (2021.9). 栄養 (Nutrition) は解ったが、食事 (Dietetics) はまだ解らない.

- 週刊保健衛生ニュース第 2125 号ヘルス・アイ, 64.
- 20) 中村丁次. (2021.10). NEWS 会長のつぶやき ジャパン・ニュートリション、「信じられない」、「魅力的」、「面白い」. 日本栄養士会雑誌 64 (10) 47.
  - 21) 中村丁次. (2021.10). 日本の学校給食と栄養改善. 週刊保健衛生ニュース第 2132 号ヘルス・アイ, 64.
  - 22) Teiji Nakamura. (2021). Nutritional Science for a New Ago The science of nutrition will contribute to both the environment and society. HEALTHIST Special Issue in 2021, 2-5.
  - 23) 中村丁次. (2021.10). 日本型食生活～和食（ごはん食）の役割と可能性. 肥満症予防ガイドブック『肥満症と健康生活』. 日本肥満症予防協会.
  - 24) 中村丁次. (2021.11). NEWS 会長のつぶやき 改めて持続可能と栄養・食事を考える. 日本栄養士会雑誌 64 (11) 46.
  - 25) 中村丁次. (2021.12). 特集 日本栄養士会、コミットメントを宣言～ジャパン・ニュートリションを世界に発信～. 日本栄養士会雑誌 64 (12) 10-12.
  - 26) 中村丁次. (2021.12). NEWS 会長のつぶやき 栄養の連携から総合化へ. 日本栄養士会雑誌 64 (12) 42.
  - 27) 中村丁次. (2021.12). 壊れかかった地球を栄養で再生する. 週刊保健衛生ニュース第 2139 号ヘルス・アイ, 64.
  - 28) 中村丁次. (2022.1). NEWS 会長のつぶやき 栄養が健康管理を増進し、さらに環境負荷を軽減する新たな時代へ. 日本栄養士会雑誌 65 (1) 44.
  - 29) 中村丁次. (2022.1). 食品・食事への新たな期待. 明日の食品産業 2022・1・2 令和 4 年 1・2 月号通巻 523 号. 一般社団法人食品産業センター.
  - 30) 中村丁次. (2022.1). 東京栄養サミット 2021 開催 世界の飢餓と肥満を解決する. 外交 2022・1・2, vol.71, 133-137. 外務省, 都市出版社.
  - 31) 中村丁次. (2022.2). NEWS 会長のつぶやき 「栄養の力で人々を健康に、幸せにする」、この思いを世界に発信する. 日本栄養士会雑誌 65 (2) 51.
  - 32) 中村丁次. (2022.2). 栄養を「one of them」から「one for all」. 週刊保健衛生ニュース第 2146 号ヘルス・アイ, 64.
  - 33) 中村丁次. (2022.2). 寄稿 世界の栄養課題の撲滅に向けた日本栄養士会の役割. 公衆衛生情報 Vol.51/No.11 2022 2, 16-17.
  - 34) 中村丁次. (2022.3). NEWS 会長のつぶやき 約束を果たす第一歩はアジア栄養士会議: ACD への参加. 日本栄養士会雑誌 65 (3) 42.
  - 35) 中村丁次. (2022.3). 世界の飢餓と肥満を撲滅する. 厚生福利第 6718 号 1.
  - 36) 中村丁次. (2022.3). 産官学連携で、アジアの人材養成に貢献する. 週刊保健衛生ニュース第 2153 号ヘルス・アイ, 64.
  - 37) 中村丁次. (2022.3). 第 53 回健康文化研究会懇談会 「日本の栄養を考える」～過去と現在そして未来に向けて～. けんこうぶんか No.62 Mar.2022, 2-22.
  - 38) 中村丁次. (2022.3). 持続可能性と無常観. 神奈川県立保健福祉大学誌, 第 19 巻第 1 号 1.

## 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人日本栄養士会代表理事・会長，2018.6～
- 2) 一般社団法人日本栄養学教育学会理事長，2013.9～
- 3) 一般社団法人日本食育学会常務理事，2013.4～
- 4) 一般社団法人日本予防医学会専務理事，2012.9～
- 5) 牛乳乳製品健康科学会議副代表幹事，2012.3～
- 6) 一般社団法人日本健康・栄養システム学会理事，2017.6～
- 7) 一般社団法人日本臨床栄養学会名誉会員，2019.11～
- 8) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会名誉会員，2018.11～
- 9) 一般社団法人日本臨床栄養代謝学会名誉会員，2015.2～
- 10) 公益社団法人日本栄養・食糧学会参与，2019.11～
- 11) 日本肥満症治療学会特別会員，2020.10～

## 5 社会貢献

- 1) 鎌倉市食育推進会議会長，2012.4～
- 2) 横浜市食の安全・安心推進横浜会議会長（2012.6～2021.12.6）
- 3) 公益信託仲谷鈴代記念栄養改善活動振興基金運営委員長，2015.3～
- 4) 消費者庁「特別用途食品の許可等に関する委員会」委員長，2017.5～
- 5) 公益財団法人味の素ファンデーション 理事，食と栄養支援委員会委員，2017.6～
- 6) 一般社団法人日本健康生活推進協会「日本健康マスター検定」監修委員．2018.4～
- 7) かながわ食育推進県民会議構成員（2022.2.9～2024.3.31）．
- 8) 一般社団法人日本病院会病院経営管理士通信教育講師（2021.4.1～2022.3.31）．
- 9) 公益財団法人国際医療技術財団評議員，2019.6～
- 10) 公益財団法人横須賀芸術文化財団理事，2019.6～
- 11) 第 8 回アジア栄養士会議（The 8th Asian Congress of Dietetics）組織委員会委員長，2021.7～

## 6 講演，放送

## 《講演》

- 1) 日本の栄養政策と食事療法．第 68 回東京東部 CDEJ ネットワーク勉強会．WEB 配信．2021.4.
- 2) with コロナ、SDGs 時代における新たな価値の創造に向けて．神奈川県立保健福祉大学令和 3 年度第 1 回 FD・SD 委員会．大学オンライン．2021.4.
- 3) 「子どもへの栄養政策の必要性」人間が教育しないと、人間の食事にはならない．こども庁創設準備勉強会．都内．2021.5.
- 4) 健康人生 100 年のための日本の課題—栄養と食品が導く、加齢社会への持続的対策—．日経 SDGs フェスティバル ヘルス SHIFT100 会議～ポストコロナ新時代に向けて～．都内リアル&Web ハイブリッド開催．2021.5.
- 5) 持続可能な開発目標；SDGs における管理栄養士・栄養士が果たす役割．公益社団法人山梨県栄養士会令和 3 年度定時総会記念講演並びに生涯教育研修会．収録．2021.5.
- 6) 管理栄養士・栄養士の役割．日本理学療法士協会（JPTA）新生涯学習制度 e ラーニング

## F-6 最近のトピックス②講義. 収録. 2021.5.

- 7) 誰をも取り残さない、持続可能な保健、医療、福祉とジャパン・ニュートリション. 第3回栄養の目覚めセミナー「栄養とUHC」基調講演. 都内. 2021.5.
- 8) 世界の栄養改善にむけて～グローバルな視点と日本の視座・貢献～日本からの発信ジャパン・ニュートリションさらに未来にむけて. CGF Japan Day 講演. 都内. 2021.5.
- 9) 栄養は幸福の基盤になる. 昭和学院短期大学特別講演. 市川. 2021.5.
- 10) ソサエティー5.0における栄養専門職のあるべき姿を目指して、今、すべきこと. 2021年度福岡県栄養士会通常総会・研修会. オンライン. 2021.6.
- 11) ジャパン・ニュートリション～東京栄養サミット2021へ向けて～. 2021年度全国栄養士大会会長講演. 収録オンライン配信. 2021.6.
- 12) 生激論 未来に秘めるニッポンの栄養. 2021年度全国栄養士大会緊急特別企画. 収録オンライン配信. 2021.6.
- 13) コロナ禍における健康な食事. 愛知県鍼灸マッサージ師会. オンライン配信. 2021.6.
- 14) 10代からの栄養管理. 神奈川県×花王 未病を考える高校生プロジェクト. ライブ配信. 2021.6.
- 15) 「環境」「社会」にも貢献する栄養という科学. 令和3年度長野県栄養士会生涯教育研修会. オンライン配信. 2021.6.
- 16) 日本の栄養「ジャパン・ニュートリション」と国際貢献. 秋篠宮皇嗣妃殿下御進講. 都内. 2021.6.
- 17) 臨床学者が紐解くジャパン・ニュートリション. 山口県栄養士会生涯教育基本研修会講演. オンライン. 2021.7.
- 18) The International Contribution by Japan Nutrition. 2021ICD 味の素主催シンポジウム (バーチャル). 収録. 2021.9.
- 19) 「栄養不良を撲滅する」～Japan Nutrition を世界に発信する～. 食品産業中央協議会専門委員意見交換会講演. 都内. 2021.9.
- 20) 日本の栄養「ジャパン・ニュートリション」を世界に発信する. 第5回静岡医師会・静岡県栄養士会合同研修会. 静岡. 2021.10.
- 21) 我が国の栄養問題の変遷と管理栄養士の役割. 公開シンポジウム「健康栄養教育を担う管理栄養士の役割」. オンライン開催. 2021.10.
- 22) 栄養状態の評価 (栄養アセスメントとは)・食事摂取基準と栄養補給. 第52期 食品保健指導士養成講習会. 収録 インターネット配信. 2021.10.
- 23) 学校給食の調理の工夫と栄養管理の充実. 第72回全国学校給食研究協議大会北海道. 札幌. 2021.10.
- 24) 新時代を生き抜くジャパン・ニュートリション～SDGs、with コロナ、Society5.0にどのように立ち向かうのか～. 第65回秋田県栄養士会栄養指導技術研修会基調講演、学術集会座長. オンライン. 2021.10.
- 25) with コロナ、SDGs、そして Society5 の時代における管理栄養士・栄養士の役割. 2021年度公益社団法人島根県栄養士会生涯教育研修会. Web. 2021.10.
- 26) 健康長寿のための正しい食生活. 第166回浩志談論会. 都内. 2021.11.
- 27) ヒューマンサービス・シンポジウムヒューマンサービスと実践—専門職の視点から. 第11回ヒューマンサービス研究会. 大学. 2021.11.
- 28) Perspectives from Japan 日本からの展望. 地中海式食事法シンポジウム. 都内オンライ

ン. 2021.11.

- 29) Culture and Lifestyle: the Mediterranean way of living カルチャーとライフスタイル：地中海な生き方とは？. 地中海式食事法シンポジウム. オンライン. 2021.11.
- 30) 『日本の栄養を考える』～過去と現在そして未来に向けて～. 第 53 回健康文化研究懇談会. 都内. 2021.12.
- 31) 『Japan Nutrition』出版記念講演. 東京栄養サミットプレイベント 栄養×WFP×FAO ×国際連帯税議連 Japan Nutrition 英語版出版記念講演会. 都内. 2021.12.
- 32) 日本栄養士会のコミットメント中村丁次会長の宣言. 東京栄養サミットハイレベルセッションセッション2 (企業等によるコミットメント). 事前収録. 2021.12.
- 33) ニッポンの栄養 100 年を、世界へ 世界の栄養課題の撲滅に向けて、いま、日本栄養士会が果たすこと. 東京栄養サミット 2021 公式サイドイベント. 都内. 2021.12.
- 34) 栄養士教育の歴史と意義、食育推進における役割. 2021 年度国別研修マレーシア「LEP2.0 食生活関連疾病予防のための食育アプローチ」. 遠隔研修. 2021.12.
- 35) 未来に向かって管理栄養士・栄養士が輝くために. 日本栄養士会公衆衛生全国新任者研修会講師. オンライン. 2021.12.
- 36) 未来の地域活動に期待すること. 日本栄養士会地域活動職域管理栄養士・栄養育成のための全国リーダー研修会. オンライン. 2022.1.
- 37) 栄養サミットと学校給食について. 2021 年度学校健康教育全国研修会. オンライン開催. 2022.2.
- 38) 長寿社会における栄養ケアの役割. 社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院講演会. 横須賀. 2022.2.

## 7 学会等での活動

- 1) 司会：菱田明，山縣邦弘，演者：黒川清，中村丁次，植木浩二郎（リモート），近藤正英，齋藤知栄. (2021.6). チーム医療と栄養ケアステーション. 第 64 回日本腎臓学会学術総会総会長特別企画 3. 横浜.
- 2) 座長：栢下淳，演者：中村丁次. (2021.8). 栄養障害の二重負荷の解決をめざす. 第 26・27 回 合同学術大会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 (JSDR2021) / 第 2 回世界嚥下サミット (WDS2021). 名古屋.
- 3) 座長：中村康彦，演者：今村英仁，中村丁次，渡辺正幸. (2021.8). 「食」は医の原点—未来を創る病院の「食」とは. 第 62 回全日本病院学会 in 岡山. ライブ/オンデマンド配信.
- 4) 座長：寺本房子，演者：中村丁次. (2021.8). 栄養不良の二重負荷と SDGs. 第 13 回日本臨床栄養代謝学会中四国支部学術集会特別講演. 収録&ライブ配信オンデマンド配信.
- 5) 座長：水口斉，新宅治夫，演者：○五味郁子，石橋佑香，福岡梨紗，荻部康子，中村丁次. (2021.10). 介護保険施設入所高齢者におけるビタミン B1 栄養状態の実態. 第 43 回日本臨床栄養学会総会・第 42 回日本臨床栄養協会総会第 19 回大連合大会. オンライン形式.
- 6) 演者：中村丁次，座長：矢澤一良. (2022.1). 予防医学と栄養. 第 43 回日本臨床栄養学会総会・第 42 回日本臨床栄養協会総会第 19 回大連合大会. オンライン形式.
- 7) 座長 植木浩二郎，中村丁次. (2022.1). 栄養の力で、人々を健康で、幸せにする. 第

24・第25回日本病態栄養学会年次学術集会特別講演。オンライン。

- 8) 中村丁次。(2022.2)。Society5.0とSDGsへ、どのように取り組むのか。第22回千葉県栄養改善学会特別講演。オンライン。

#### 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

- 1) 中村丁次，鈴木志保子，斎藤トシ子，遠又靖丈，加藤昌彦，村山伸子，上西一弘，吉池信男，塚原丘美，神田知子，栗原晶子。厚生労働省：令和3年度厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究。令和3年4月1日～令和4年3月31日まで。6,000千円。

#### 14 その他

##### 《Web》

- 1) 老人ホーム検索サイト>みんなの介護>ビジョナリーの声を聴け>神奈川県立保健福祉大学の人材育成が生んだ好循環 高齢化が進む団地を学生の力で活性化！。2021.9。  
<https://www.minnanokaigo.com/news/visionary/no62/>
- 2) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>今こそ、みんなで食事を語ろう！人生100年時代を生きるために。2021.11。  
<https://doumaonline.com>
- 3) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>ジャパン・ニュートリションが世界を持続可能にする。2021.11。
- 4) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>東京栄養サミット2021がわかる！日本栄養士会会長中村丁次が教える重要ポイント。2021.11。
- 5) Nature Japan>Nature ダイジェスト>Vol. 18 No. 12>News in Japan >東京栄養サミット2021で「日本の栄養」を世界へ！。2021.12。  
<https://www.natureasia.com/ja-jp/ndigest/v18/n12/%E6%9D%B1%E4%BA%AC%E6%A0%84%E9%A4%8A%E3%82%B5%E3%83%9F%E3%83%83%882021%E3%81%A7%E3%80%8C%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%81%AE%E6%A0%84%E9%A4%8A%E3%80%8D%E3%82%92%E4%B8%96%E7%95%8C%E3%81%B8%EF%BC%81/110323>
- 6) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>健康的な日本食の価値とは？。2022.1。
- 7) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>管理栄養士と栄養士の役割を考える。2022.1。
- 8) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>東京栄養サミット2021を終えて～日本栄養士会会長、中村丁次の視点。2022.2。

- 9) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>日本に肥満が少ないワケ 2022. 2.
- 10) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>管理栄養士は科学的総論を読むべし. 2022. 2.
- 11) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>生乳廃棄問題を機に牛乳の価値を考える. 2022. 3.
- 12) DOUMA 管理栄養士・栄養士と考えるみんなの食事>コラム>中村丁次の今、伝えたいこと>低栄養と過剰栄養の双方から考える新型コロナウイルス感染症対策. 2022. 3.
- 13) Tokyo Nutrition for Growth Summit 2021: Solving World Hunger and Obesity Discuss Japan — Japan Foreign Policy Forum. 2022. 3.

<https://www.japanpolicyforum.jp/diplomacy/pt2022032811271111971.html>

Facebook

<https://www.facebook.com/DiscussJapan/posts/5008448609241559>

Twitter

[https://twitter.com/Discuss\\_Japan/status/1508269806147223553](https://twitter.com/Discuss_Japan/status/1508269806147223553)

**鈴木 志保子** (大学院保健福祉学研究科兼務)

## 1 著書

- 1) 岡田隆夫, 美田誠二, 三輪一智, 鈴木志保子, 他多数 (2021). 2022 版系統別看護師国家試験問題集 必修問題・過去問題・国試でた BOOK P.50-P.58. 東京: 株式会社医学書院
- 2) 門田佳子, 佐村優, 鈴木志保子, 戸田和正, 中村丁次, 森田雅之. (2021). 新看護学 2 栄養 薬理, 第 3 章栄養素の消化・吸収・代謝 p.26-34 第 4 章エネルギーの摂取と消費 p.36-44. 東京: 株式会社医学書院
- 3) 小野章史, 杉山みち子, 鈴木志保子, 外山健二, 中村丁次, (2021). 系統看護学講座 専門分野 栄養学 人体の構造と機能 3, 第 2 章栄養素の種類とはたらき p.18-42. 第 4 章エネルギー代謝 p.74-89. 第 5 章食事と食品 E 食品の調理 p.110-112. 第 8 章ライフステージと栄養 A 乳児期における栄養～G 授乳期における栄養 p.152-172. 東京: 株式会社医学書院
- 4) 安部孝, 楠原慶子, 小谷泰則, 鈴木志保子, 他多数 (2021). これからの健康とスポーツの科学 (第 5 版), 16 章栄養とスポーツ p.189-198. 東京: 株式会社 講談社
- 5) 鈴木志保子, 大久保洋子, 駿藤晶子, 飯田綾香 (2021). 日本からみた 世界の食文化 - 食の多様性を受け入れる -. 東京: 第一出版株式会社

## 2 学術論文

- 1) 中西朋子, 吉川達哉, 樋口良子, 金久博昭, 鈴木志保子, (2021). 11 歳児童におけるソーシャルジェットラグと不定愁訴との関係 神奈川県立保健福祉大学誌 第 19 巻第 1 号 p.73-80.
- 2) 串田修, 新保みさ, 鈴木志保子, 中村丁次, 斎藤トシ子, (2021). 管理栄養士・栄養士資格取得者の就業の実態に関する調査研究: 基本属性、就業状況と職務満足度との関連 日本栄養士会雑誌 第 64 巻第 10 号 p.37-44.

## 3 その他の著作

- 1) 鈴木志保子 (2021). 蛍雪時代「受験生の健康キープ委員会がゆく！」 5.6 .2021.5.6 東京: 旺文社
- 2) 鈴木志保子 (2021). 日本栄養士会雑誌 Society 5.0、私たちは、「給食のおばさん」のイメージをどう変えていくか? 2021.6.7.8 東京: 日本栄養士会
- 3) 鈴木志保子 (2021). 暮らしの百科 肩こり、貧血、口内炎…その不調、「胃」が原因かも 胃こそ健康の要! 胃の声に耳をかたむけよう 2021.4 東京: 産経新聞社
- 4) 鈴木志保子 (2021). ほっと おたふく Vol.21～24 食べる人には福来たる 2021.4～2022.3 広島: おたふくソース株式会社
- 5) 鈴木志保子 (2021). Newton 別冊 筋肉の科学知識アスリートの強靱な体をつくる栄養の科学 2021.12 東京: 株式会社ニュートンプラス
- 6) 鈴木志保子 (2021). Sport Japan Vol.60 あらためて見直したい「おいしく栄養、しっかり休養」Part1 選手と一緒に学ばないスポーツ栄養の基礎 2022.3 東京: 公益社団法人 日本スポーツ協会

- 7) 金岡恒治, 宗田大, 片寄正樹, 鈴木志保子, 他多数 (2021). アスリートを支援する専門職種—知っておくべきスポーツ医科学に関わる制度・資格と法的知識— スポーツ栄養士の資格・活動 スポーツ医学 Vol.38p.404-409.東京:文光堂

#### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

日本栄養・食糧学会、日本体力医学会、日本体育学会、日本運動生理学会、  
日本栄養改善学会、日本肥満学会、日本発育発達学会、日本スポーツ栄養学会、  
NSCA ジャパン日本ストレングス&コンディショニング協会、日本公衆衛生学会、  
日本学校保健学会、日本栄養学教育学会、日本生理人類学学会、スローカロリー研究会、  
日本スポーツパフォーマンス学会、日本保健福祉学会、日本小児保健協会、  
日本健康・体力づくり事業財団

##### 1) 学会における理事・評議員等

日本運動生理学学会 評議員 2002~  
特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員 2002.12~  
一般社団法人日本体力医学会 評議員 2003.10~  
特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 理事 2004.10~2021 総会終結  
(会長 2009.7~2015.7)  
一般社団法人日本肥満学会 評議員 2011.1.1~  
一般社団法人日本栄養学教育学会 代議員 2013.9~  
一般社団法人スローカロリー研究会 理事 2017.2.10~

- 2) 公益社団法人日本栄養士会 理事 2014~ 副会長 2018.6.25~  
3) 公益財団法人三菱養和会 評議員 2011.6~  
4) 一般社団法人日本摂食障害協会 参与 2018.4.1~  
5) 一般社団法人メディカルスポーツ協会 理事 2018.11.1~  
6) 一般社団法人日本スポーツ栄養協会 理事長 2018.6.14~  
7) 公益財団法人日本健康・体力づくり事業財団 評議員 2020.12.18~2024 定時評議員  
会終結まで  
8) 特定非営利活動法人 NSCA ジャパン日本ストレングス&コンディショニング協会編集  
委員会委員 2007.4.~  
9) 横須賀市児童生徒健康・体力向上推進委員会委員 2011~(2014~任期1年更新)  
10) 横須賀市スポーツ推進審議委員会委員 2012.4.1~2022.3.31  
11) 鹿屋体育大学 非常勤講師 2014.6~  
12) 順天堂大学 女性スポーツ研究センターにおける女性アスリートのコンディショニング管理  
に関する研究 研究員 2014.9~  
13) 順天堂大学 女性スポーツ研究センターが実施する調査研究業務調査員 2014.9~  
14) 3033 生涯スポーツ推進会議委員 副委員長 2018~ 2016.6.29~2022.3.31  
15) 公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ医・科学専門委員会委員 2015.7.10~  
16) 大学等連携事業 神奈川パラアスリートサポート事業 スタッフ 2017.4.1~  
17) 健康・体力づくり事業財団 健康運動指導研究助成事業に係る選考委員会委員  
2015.12~  
18) 公益財団法人日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会女性スポーツ委員会

委員 2017.4.1~

- 19) 横須賀市学校給食運営審議会委員 2017.10.1~
- 20) 宇都宮大学 非常勤講師 2018.9.1~
- 21) 公益財団法人日本スポーツ協会 女性スポーツ推進事業における女性コーチ育成事業プロジェクトメンバー 2018.11.16~
- 22) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 東京 2020 大会メニューアドバイザリー委員会委員 2019.3.1~2021.9.30
- 23) 葉山町 スポーツ推進審議会委員 2019.4.1~
- 24) 文部科学省 学校給食および食育に関する事業選定委員会委員 2019.6.4~
- 25) 文部科学省 中学生用食育教材作成委員会委員 2019.11.1~2021.9.30
- 26) 一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟 男子・女子日本代表栄養サポートスタッフ 2020.4.1~
- 27) 一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟 日本代表栄養サポートスタッフ 2020.4.1~
- 28) 神奈川県立スポーツセンター栄養サポートコース運營業務に関する監修 2020.11.1~
- 29) 横須賀市 健康増進センター指定管理者選考委員会委員 2021.4.1
- 30) 文部科学省 初等中等教育局「栄養教諭の実態に関する調査研究」検討会委員 2021.10.1~2022.3.18
- 31) 厚生労働省 民間事業者が収集する栄養情報の利活用に係る調査等一式有識者会議委員 2021.11.1~
- 32) 厚生労働省「保険者による健診・保健指導等に関する検討会」構成員
- 33) 厚生労働省 第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会委員. 2021.11.1~
- 34) 厚生労働省 第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会 効率的・効果的な実施方法等に関するワーキング・グループ委員. 2021.12.1~

## 5 社会貢献

- 1) 一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟 男子・女子日本代表栄養サポートスタッフとして、東京 2020 パラリンピック競技大会において、男子チームは銀メダルを獲得した。
- 2) 一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟 日本代表栄養サポートスタッフとして東京 2020 パラリンピック競技大会において、サポート選手は、金メダル2、銀メダル7、銅メダル3を獲得した。
- 3) オープンキャンパスにおいて参加者に栄養学科授業について説明を行った。
- 4) 鈴木志保子, 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程での「栄養教育と地域活動(栄養教育)(基本)」の講義.2021.10.16
- 5) 鈴木志保子, 実践教育センター 子ども食育支援研修での「子供の食生活の実態と評価を生かす」の講義.2021.11.16
- 6) 鈴木志保子, 消防庁消防大学校 消防大学校教育訓練での「身体管理」の講演 2021.5.31/9.6/10.26/2022.1.14/2.14/3.3

## 6 講演、放送（抜粋）

- 1) 鈴木志保子, 日本スポーツ栄養学会 令和3年度日本スポーツ協会 公認スポーツ栄養士検定準備講座での「目的・対象者別栄養管理」エネルギー不足のケーススタディの講義.2021.6.13.20
- 2) 鈴木志保子, 一般社団法人 健康マスター検定協会（日本健康生活推進協会）「スポーツ栄養学から見たサプリメントの活用」の講義.2021.7.6
- 3) 鈴木志保子, 日本睡眠教育機構 睡眠健康指導士 上級講座「睡眠と栄養」の講演.2021.7.11
- 4) 鈴木志保子, 順天堂大学女性スポーツ研究センター「女性リーダー・コーチアカデミー2021」での女性アスリートのコンディショニングⅡ「スポーツ栄養」の講演.2020.9.7
- 5) 鈴木志保子, 全国学校栄養士協議会 2021年度栄養教諭免許状更新講習会での「成長期のスポーツ栄養と栄養教諭のかかわり方」の講演.2021.9.17
- 6) 鈴木志保子, 全国学校栄養士協議会 食育推進講習会（一般コース）での「成長期のスポーツ栄養」の講演.2021.11.12
- 7) 鈴木志保子, 神奈川県下市立高等学校 PTA 連絡協議会 秋季研修会での「正しく食べて元気もりもり～子どもも親も～」の講演.2021.11.13
- 8) 鈴木志保子, 日本スポーツ協会 令和3年度日本スポーツ協会公認アスレチックトレーナー養成講習会 専門科目1期講習会「スポーツと栄養」の講演.2021.11.21
- 9) 鈴木志保子, 日本体操協会 公認スポーツ指導者養成講習会 専門科目新体操コーチ3「栄養管理」の講演 2021.12.3
- 10) 東京栄養サミット 2021 厚生労働省 公式サイドイベント「ジャパン・ニュートリション」の担い手として歩んだ管理栄養士・栄養士とは（2021）
- 11) 鈴木志保子, かながわ国際交流財団 湘南国際村アカデミア「カフェ・インテグラル」での「トップアスリートを支えるスポーツ栄養学」の講演 2022.2.20
- 12) 鈴木志保子, 横浜市女性スポーツ応援キャンペーン関連ウェビナー 「これを知ればスポーツがもっと楽しくなる！公認スポーツ栄養士・女子トップアスリートに学ぶスポーツのすすめ！」の講演 2022.3.13

## 7 学会等での活動

- 1) 日本栄養士会 令和3年度介護報酬改定（栄養関連）研修会・オンライン 座長「これからの介護分野での管理栄養士は何ができるのか」（公社）日本栄養士会の今後の取り組みについて（2021）
- 2) 日本スポーツ栄養学会第7回大会 シンポジウム 座長「日本人の食事摂取基準（2020年度版）とスポーツ栄養（2021）」
- 3) 第62回全国栄養教諭・全国栄養職員研究大会 分科会指導助言者（2021）
- 4) 日本スポーツ栄養学会第7回大会 一般演題発表 上木明子, 佐藤郁子, 片岡沙織, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 中西朋子, 鈴木志保子. 原発性無月経アスリートに対する栄養サポート（2021）
- 5) 日本スポーツ栄養学会第7回大会 一般演題発表 佐藤郁子, 上木明子, 片岡沙織, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 中西朋子, 鈴木志保子. 女性アスリートにおける血清 25-水酸化ビタミンD濃度と骨密度の関連についての検討（2021）

- 6) 日本病態栄養学会ランチョンセミナー座長「東京栄養サミットからみたこれからの日本の栄養の役割」(2022)
- 7) 国際スポーツ栄養学会 東京大会 基調講演講師「我国におけるスポーツサプリメントの利用と問題点」(2022)
- 8) 鈴木志保子, 第36回日本助産学会学術集会 スポンサーセミナー講師「(若年)女性のエネルギー不足」(2022)

## 8 学内教育活動

- 1) 応用栄養学実習における教材作成と新規授業内容の検討
- 2) スポーツ栄養学における事例資料の作成

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 教育審議会委員 2021.4.1～
- 2) 大学院運営会議委員 2018.4.1～
- 3) 総務・企画委員会委員 2021.4.1～
- 4) 大学院カリキュラム等検討委員 2020.4.1～
- 5) 内部質保証推進部会委員 2022.4.1～
- 6) COI (利益相反) 委員会委員 2021.4.1～
- 7) その他、学科長が担う会議・委員会等

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 研究 D, (受託研究), 横須賀市立横須賀総合高等学校 運動部活動栄養サポート, 研究経費: 654,880 千円, 2021.5.28～2022.3.31
- 2) 厚生労働科学研究費、分担研究者 2 件

## 11 学内研究助成金の受託

研究助成 A(協働研究),

「頸損・脊椎損傷パラリンピックアスリートにおけるヘルスマネジメントに関する研究」 研究経費: 617,519 円, 2021.5.14～2022.3.31

## 倉貫 早智 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 1 著書

- 1) 倉貫早智「スタディ生化学」(脂質・核酸代謝 p50-75, 157-166) 建帛社, 2021.8.

### 2 学術論文

- 1) 倉貫早智「総説・感染防御と食品の機能性」神奈川県立保健福祉大学紀要,p19-24, 2022

### 3 その他の著作

- 1) 倉貫早智「巻頭言・コロナ禍で一変した教育環境」日本臨床栄養学会誌 42(2),p6-7,2021.42-2,

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本臨床栄養協会 評議委員 2021.4～2022.3.
- 2) 日本臨床栄養学会 「日本臨床栄養学会雑誌」編集委員 2021.4～2022.3.
- 3) 日本臨床栄養学会評議員 2021.4～2022.3.
- 4) 2021 年度農林水産物機能性評価委員会委員 2021.4～2022.3.
- 5) 日本栄養士会 国際交流委員 2021.4～2022.3.
- 6) 第 8 回アジア栄養士会議プログラム委員会委員 2021.4～2022.3.

### 5 社会貢献

- 1) 地域貢献研究センター「栄養サポート事業」のシステムの構築および業務品質向上の提案, 2021.4～2022.3.
- 2) 味の素株式会社との連携企画「ラブベジ(野菜レシピ)」に参画. 2021.4～2021.9.
- 3) 神奈川県立保健福祉大学主催 高校生向け説明会の講師を担当. 2021.6.
- 4) 2021 年度ヒューマンサービス公開講座(秋季)「ヒューマンサービスと SDGs」の講師担当. 2021.10.

### 6 講演, 放送

- 1) 神奈川県立平沼高等学校にて出張講義を実施した. 2021.6..
- 2) 神奈川県立川崎北高校で出張講義を実施した. 2021.7.

### 7 学会等での活動

- 1) 倉貫 早智, 保岡 紀帆, 井上 裕美子, 飯田 綾香. 若年女性における NRF9.3 を用いた食事の質の検討. 第 75 回日本栄養・食糧学会大会, 2021.6.
- 2) 飯田 綾香, 吉本 夏奈子, 矢野 智美, 丸石 優紀, 倉貫 早智, 中村 強. 運動負荷が自然発症肥満・2 型糖尿病モデルマウスの糖代謝に及ぼす影響. 第 75 回日本栄養・食糧学会大会, 2021.6.

### 8 学内教育活動

- 1) 学部; 栄養学科「基礎栄養学・実験, 生化学 I・II・実験」, 看護学科「栄養学」を担当.

通年

- 2) 大学院；保健福祉学研究科博士前期課程「人間栄養学」、ヘルスイノベーション研究科「Human Nutrition」を担当。通年
- 3) 栄養学科学生の卒論研究は4年生5名、3年生4名の指導を担当。通年
- 4) 大学院保健福祉学研究科博士前期課程学生1名の修論指導、2名の修論主査。

9 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会委員。通年
- 2) 20周年記念事業企画ワーキンググループ リーダー。2021.10～2022.3.
- 3) 栄養学科臨地実習WGメンバー。通年
- 4) 栄養学科カリキュラムWGメンバー。通年

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) アンファー株式会社，隠れ肥満の健康に与える影響に関する網羅的研究，研究代表者 倉貫早智，1,500千円，2019.5～2021.6.

## 田中 和美 (大学院研究科兼務)

### 1 著書

- 1) 田中和美, 杉山みち子, 三浦公嗣, 高田健人, 梶井文子, 宇田淳, 藤谷朝実, 加藤昌彦, 小山秀夫, 大和田浩子, 古明地夕佳, 日名子まき他(2022): 栄養ケア・マネジメントの実装 P58-59, 106-107. ヘルスケアテクノ株式会社

### 2 学術論文

- 1) 長谷川 未帆子, 高田 健人, 長瀬 香織, 浅見 桃子, 濱田 秋平, 遠又 靖丈, 田中 和美, 荻部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 加藤 すみ子, 松山 沙奈江, 古明地 夕佳, 榎 裕美, 高田 和子, 加藤 昌彦, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. (2021). 介護保険施設における栄養ケア・マネジメントの在り方と「低栄養リスク」「誤嚥性肺炎による入院」「経口維持の看取り」「在宅復帰」との関連: 2019 年度全国施設横断調査から. 日本健康・栄養システム学会誌. 20(2). p.10-22.
- 2) 湯野 真理子, 田中 和美. (2021). 一般地域住民におけるフレイルと死亡との関係-年齢区分別検証. 日本臨床栄養学会雑誌. accepted.
- 3) 遠又 靖丈, 高田 健人, 田中 和美. どのような認知症グループホームが、利用者の低栄養状態のリスクを把握しているのか? : 認知症グループホームの施設特性と栄養スクリーニング加算算定との関連に関する施設単位の横断研究. 厚生指標. 2022;69(2):31-38.
- 4) K.Nakajima, M. Yuno, K. Tanaka, T. Nakamura  
High Aspartate Aminotransferase/Alanine Aminotransferase Ratio may be Associated with All-cause Mortality in the Elderly: A Retrospective Cohort Study using Artificial Intelligence and Conventional Analysis. Healthcare. 2021.

### 3 その他の著作

- 1) 研究報告書: 由田克士, 田中和美, 串田修, 澁谷いづみ, 荒井裕介, 小山達也, 磯部澄 枝, 諸岡歩, 飯田綾香 (2022 年). 令和 3 年度厚生労働科学研究費 循環器疾患糖尿病等生活習慣病外作総合研究事業 「公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士育成プログラム開発のための研究」 分担研究 (2 報)
  - ・「目指職位により市町村に勤務する管理栄養士・栄養士としてのスキルアップに関することや 10 年後に目指すべき姿は異なっているのか」
  - ・「健康づくりの経験年数別にみた自治体栄養士の学習ニーズ」
- 2) 研究報告書: 田中 和美, 遠又 靖丈 (2022 年). 令和 3 年度厚生労働科学研究費 政策科学総合研究事業 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」 分担研究 (2 報)
  - ・健康状態不明者の把握事業における実施体制の構築
  - ・低栄養高齢者における栄養相談の効果検証
- 3) 研究報告書: 厚生労働省老人保健事業 榎裕美, 田中和美, 遠又靖丈, 長瀬香織, 高田健人, 古明地夕佳, 堤亮介, 岡本節子, 大原里子, 荻部康子, 谷中景子, 長谷川未帆子, 加藤すみ子 「R3 年度老人保健事業推進費等補助金 介護保険施設等における栄養ケア・マネジメントの実態に関する調査研究事業」

- 4) 研究報告書：谷戸地区でくらす住民の健康増進に向けた支援の検討-健康増進における課題抽出と地域住民の内発的動機付けの促進
- 5) 日本栄養士会雑誌 2022.2月号：『高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版』の策定 2022.2発行
- 6) 公衆衛生情報みやぎ 2022 4月号：100歳まで美味しく食べる～生涯にわたり自分らしく食べるには～ 2021.3発行

#### 4 学会、協会、公的団体の委員など令和3年~4年

- 1) 厚生労働省 健康局、保険局、老健局 座長及び有識者・委員  
「栄養ケア活動支援整備事業評価委員会」、「民間事業者が収集する栄養情報の利活用に係る調査」、「管理栄養士国家試験」、「第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会」、「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン」、「高齢者の保健事業ガイドライン改訂版作成」、「エビデンスを踏まえた介護予防マニュアル改訂に関する研究事業」
- 2) 国保中央会「高齢者の保健事業ワーキンググループ」委員
- 3) 神奈川県高齢福祉課 「かながわ高齢者保健福祉計画評価推進委員会」「介護予防事業市町村支援委員会」 部会長・委員
- 4) 大和市 栄養活動アドバイザー
- 5) 横須賀市 健康推進計画・食育推進計画専門部会員
- 6) 日本栄養ケア・システム学会 理事

#### 5 社会貢献

- 1) 行政栄養士に関わる勉強会の支援（川崎市、大和市、横須賀市） 通年
- 2) 国民健康保険中央会 高齢者の保健事業ワーキング・グループ 令和6年度まで
- 3) 神奈川県高齢福祉課 市町村伴走支援 令和3年度
- 4) 三浦市地域活性化交流事業

#### 6 講演、放送

- 1) 高齢者の保健事業に関する講演：日本栄養士会・宮城・大分県栄養士会、国保連合会（島根県・福岡県・岡山県・和歌山県・佐賀県）、後期高齢者医療広域連合（東京都・神奈川県）、神奈川県庁、東京都特別区・宮城県庁・長崎県庁、国保中央会、千葉県印旛郡市、日本健康・栄養システム学会総会（令和3年4月~令和4年3月）
- 2) 東京栄養サミット 令和3年12月

#### 7 学会等での活動

- 1) 発表 シンポジスト
  - ・第80回日本公衆衛生学会総会 「10年後を見据えた新しい自治体管理栄養士養成プログラムの提案」「低栄養予防のコツは楽しく食べてつながる」 2021.12.
  - ・日本総合健診医学会第50回大会 「次世代のフレイル・ロコモ・栄養への展望」 2022.1.
  - ・日本健康・栄養システム学会 シンポジスト1件総会地域連携について 発表3件、コロナ禍における通いの場利用高齢者の栄養状態と社会的フレイルの関連、介護保険施設入所者における入所前の居所（他の介護保険施設・一般病床・居宅）との栄養情報連携。

## 要支援高齢者の「食事準備状況」と要介護度悪化・死亡の関係. 2021.7.26

## 8 学内教育活動 通年

- 1) 栄養管理概論、保健医療福祉論Ⅰ、栄養教育各論Ⅰ・Ⅱ、公衆衛生学Ⅰ、公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ、栄養教育実習、栄養政策論、栄養ケア・マネジメント特論、ヒューマンサービス特論、外書講読、栄養ケア・マネジメント課程、地域栄養診断と計画づくり研修
- 2) 論文指導：ゼミ生4名、修士1名

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研センター副センター長
- 2) 地域貢献部門長

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 令和3年度厚生労働科学研究費：政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究. 2021.4-2022.3. 研究分担者
- 2) 令和3年度厚生労働科学研究費：循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士育成プログラム開発のための研究.2021.4-2022.3. 研究分担者
- 3) 日本公衆衛生協会：令和3年度地域保健総合推進事業 将来を見据えた、地域における栄養政策の企画・立案手法に関する研修 2021.4-2022.3. 助言者.

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成A（協働研究）助成金：谷戸地区でくらす住民の健康増進に向けた支援の検討・健康増進における課題抽出と地域住民の内発的動機付けの促進- 2021.6.1-2022.3.31. 研究分担者
- 2) 学科研究費：低栄養リスクのある在宅高齢者の社会的処方についての研究
- 3) SHI 共同：予防医療教育プログラムの開発と評価. 2021.11-2026.3. 研究分担者.

## 12 受賞

- 1) 神奈川県公衆衛生協会 研究奨励表彰 「青木賞」受賞, 喫煙を伴う特定保健指導該当者の生活習慣に関する検討. 2021.11.17.

## 向井 友花（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 向井友花. 第4章 食中毒 4, 第5章 食品による感染症・寄生虫症. 川村堅, 斉藤守弘 編著. カレント食べ物と健康 3: 改訂食品衛生学. 建帛社. 2021年4月5日発行.
- 2) 向井友花. 第4章 栄養素の消化・吸収と体内動態 2～4. 木元幸一, 中島滋, 林あつみ 編著. カレント改訂基礎栄養学. 建帛社. 2021年10月5日発行.
- 3) 向井友花. 5-A. 穀類. 太田英明, 北島直文, 白土英樹 編. 健康・栄養科学シリーズ 食べ物と健康 食品の加工 改訂第2版. 南江堂. 2022年2月25日発行.

### 2 学術論文

- 1) Sato S, Takahashi N, **Mukai Y.** Bangle (*Zingiber purpureum*) extract attenuates insulin resistance and inflammation in the skeletal muscle of high fat diet-fed young SAMP8 mice. *Journal of Food and Nutrition Research*. 2021; 9: 434-41.
- 2) グェン チィ クン チィ, **向井友花**, 外山健二. ベトナム社会主義共和国における食品衛生の現状と課題に関する考察. 神奈川県立保健福祉大学誌. 2022;19(1): 131-9.

### 3 その他の著作

- 1) レビューブック管理栄養士 2022 第4版. 監修. MEDIC MEDIA. 2021年6月30日発行.
- 2) クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2022 第18版. 解説執筆. MEDIC MEDIA. 2021年7月1日発行.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県水産審議会, 委員, 2020.11～2年間
- 2) 食の安全・安心推進横浜会議 委員 2021.12～2年間

### 5 社会貢献

- 1) マナビジョンブック 2021 学問発見ナビ. 2021年6月10日発行. 取材対応

### 6 講演・放送

- 1) 令和3年度児童福祉施設協議会 第1回栄養士研修会, 講師. 「食品添加物を改めて考える(1) 一食を通した子どもの自立支援のために」. オンライン, 2021年9月14日.
- 2) 令和3年度児童福祉施設協議会 第2回栄養士研修会, 講師. 「食品添加物を改めて考える(2) 一食を通した子どもの自立支援のために」. オンライン, 2022年2月15日.
- 3) 令和3年度子どもの食育支援研修, 講師. 「安全安心な食事提供をめざして—食品衛生の基礎～微生物学の視点から～」. オンライン, 2022年2月22日.

## 7 学会等での活動

- 1) **向井友花**, 高橋なごみ, 佐藤伸. ジャワショウガ抽出物は高脂肪食摂取若齢 SAMP8 マウス骨格筋のインスリン抵抗性と炎症を軽減する. 第 75 回日本栄養・食糧学会大会, 2021 年 7 月 3-4 日 (オンライン).
- 2) 阪野優紀香, 野村美帆, 原里紗子, 浅見桃子, **向井友花**, 遠又靖丈. 食事由来腸内細菌代謝物トリメチルアミン-N-オキシドと炎症性腸疾患リスク. 第 75 回日本栄養・食糧学会大会, 2021 年 7 月 3-4 日 (オンライン).
- 3) **向井友花**. 小豆ポリフェノールが高脂肪食マウスのインスリンシグナル因子に及ぼす影響と腸内細菌の関与の検討. 日本食品科学工学会第 68 回大会, 2021 年 8 月 26-28 日 (オンライン).

## 8 学内教育活動

- 1) 学部担当科目:  
食品衛生学, 食品衛生学実験, 総合演習 (栄養教諭), 前期.  
食品加工学, 食品学実験Ⅱ, 外書購読, 後期.  
総合演習 (ゼミ), 卒業研究 (担当 4 年 5 名, 3 年 4 名), 通年.
- 2) 大学院保健福祉学研究科担当科目: 人間栄養学 (分担 2 コマ), 保健福祉栄養評価論 (分担 2 コマ), 保健福祉栄養評価演習 (分担 3 コマ), 食品機能学特論, 栄養実践活動調査研究特論演習, 食品健康科学特論 (開講なし)
- 3) 大学院保健福祉学研究科 栄養学特別研究 (博士前期 2 年 1 名) 指導教員, 通年.
- 4) 管理栄養士国家試験対策特別講義, 2022 年 2 月 1 日・2 月 8 日.
- 5) 栄養学科 16 期生 (4 年次) 担任, 通年.
- 6) 留学生生活支援, 通年.

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 学部入試委員会 副委員長, 通年.
- 2) 動物実験専門部会 部会長, 通年.
- 3) 栄養学科オープンキャンパス担当, 通年. Web オープンキャンパス(ウデマント・ライブ): 企画・調整・撮影・編集・配信・当日運営、キャンパスツアー: 企画、ミニオープンキャンパス 3 回: 企画・調整・当日運営・説明と進行、高校生向け大学説明会: 説明と進行・学生対談企画運営

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) **向井友花**. 腸内細菌に注目した植物ポリフェノールによるイムノメタボリズム制御機構の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究代表者, 3,400 千円, 2018 年 4 月~2022 年 3 月.
- 2) 佐藤伸, **向井友花**, 山岡伸. 次世代の骨格筋委縮に及ぼす発育初期のポリフェノールの影響評価とその作用機序の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究分担者, 3,300 千円 (令和 3 年度分担金 100 千円), 2020 年 4 月~2023 年 3 月.
- 3) 三亀啓吾, 佐藤伸, **向井友花**. 土壌中における機能を模倣した生理活性発現に適したリグニンの分子設計. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究分担者,

3,400 千円（令和 3 年度分担金 20 千円），2020 年 4 月～2023 年 3 月．

- 4) 細川敏幸，齋藤健，佐藤伸，向井友花，蔵崎正明．ポリフェノール類によるがん細胞におけるプロオキシダント効果の作用機序の解明．日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B) 研究分担者，6,100 千円（令和 3 年度分担金 800 千円），2020 年 4 月～2023 年 3 月．

#### 14 その他

- 1) 青森県立保健大学大学院博士後期課程論文審査，副査．

## 山西 倫太郎 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養・食糧学会. 関東支部参与. 支部参与会に出席し支部細則等について論議する.  
(通年)

### 5 社会貢献

- 1) 横浜市立金沢高等学校で学科紹介. 2021.6.21
- 2) WEB オープンキャンパスで演示実験. 2021.8.8
- 3) ミニオープンキャンパスで学生による個別相談の監督. 2022.3.30

### 6 講演, 放送

- 1) 「横須賀市栄養士の会」で八訂日本標準食品表の特徴について講演. 2021.11.24

### 8 学内教育活動

- 1) 天秤室精密天秤管理. 2021.4～2022.3
- 2) 食品学各論 (必修科目) 1 年生. 2021.4～2021.9
- 3) 食品機能学 (選択科目) 2 年生. 2021.4～2021.9
- 4) 外書講読 (選択科目) 3 年生 (3 名). 2021.4～2022.3
- 5) ゼミにおける研究活動の指導 3 年生 (3 名). 2021.4～2022.3
- 6) 人間栄養学 (大学院前期課程必修科目). 2021.5.18 (3 時間)
- 7) 食品学総論 (必修科目) 1 年生. 2021.10～2022.3
- 8) 食品学実験 1 (必修科目) 1 年生. 2021.10～2022.3
- 9) 栄養学科特講 (国家試験対策) 2021.10.6 と 2021.10.13
- 10) 1 年生担任 2021.4～2022.3 (クラス全員への入学時のオリエンテーション, 全員を対象に入学約 2 か月後のフォローアップ個人面談等)
- 11) 大学院入試博士前期課程用 作問 (一題) 試験日は 2021.9.18
- 12) 大学院入試当日業務. 2021.9.18 (面接官)
- 13) 大学入試当日業務. (推薦入試) 2021.11.23, (センター試験; 試験監督) 2022.1.15, (前期入試; 面接官) 2022.2.25, (後期入試; 面接官) 2022.3.12
- 14) 大学院博士前期課程学生 (1 名) 論文審査 (主査) 2022.1.19
- 15) 大学院博士後期課程学生 (1 名) 指導補助教員・研究計画審査会副査. 中間報告会 2021.10.27、研究計画発表会 2022.2.16、研究計画審査会 2022.3.24

### 9 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会研究助成部門委員. (通年)
- 2) FD・SD 委員会委員. (通年)

### 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 山西倫太郎 (研究代表者), 「食生活の西洋化は体内システイン量への影響を介して生体機能を左右するか?」, 日本学術振興会 科学技術研究費補助金・基盤研究 (C) 17K00925,

2021.4~2022.3(新型コロナ禍の影響もあり当初予定を3年延長して2023.3まで継続中)

11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 B (奨励研究). 山西倫太郎 (研究代表者), 「レチノールに曝露された単球・マクロファージ系培養細胞の酸化状態に関する蛍光基質を用いたモニタリング」692,782 円, 2021.6.1~2022.3.31

14 その他

- 1) 大学院保健福祉学研究科の教育研究用備品であるフローサイトメーター (セルソーター機能有) のメンテナンス (週一回の簡易保守作業および三カ月に一回程度のラインクリーニング操作) を担当した.
- 2) 栄養学科必修科目「食品学実験 1」他で使用する超低温槽 (-150℃) の機種を選定し, 学内機種選定会議で委員に特徴等を説明し, 設置を手配した.
- 3) 上記-150℃超低温槽の温度管理を担当した (2カ月に一度の温度記録紙の交換等).
- 4) 大学施設管理の作業環境測定に際して, 有機溶媒サンプルを準備した. 2021.8.23
- 5) 大学施設管理の大学構内の電気設備点検における停電に際して, 自身が関係する機器の中で, 常時通電が必要で非常用電源に接続する必要のある機器を報告 (年 1 回).
- 6) 大学施設管理の試薬管理に際して, 保管する試薬をリストアップし一覧表として提出 (年 1 回).
- 7) ゼミ配属生の学習環境改善のため, 卒論研究における作業場所である無菌室前室へのエアコン導入について大学に働きかけ, これを実現した (2022.3.1 設置完了)。

## 五味 郁子（大学院研究科兼務）

### 2 学術論文

- 1) 五味郁子、根岸凌子、樋口良子、藤谷朝実（2022）. 臨床倫理の四分表を用いた管理栄養士による終末期栄養ケアの倫理的ジレンマの分析. 神奈川県立保健福祉大学誌 19(1) : 111-120.

### 3 その他

- 1) 五味郁子. 第3章 低・中所得国の健康課題と栄養管理. in みずほリサーチ&テクノロジー諸外国の栄養政策立案・展開支援を担う専門人材の育成に向けた調査一式テキスト素案. pp46-58. 2022.3.
- 2) 五味郁子. 地域にもからだにもサステナブルな食事. 横浜市医師会みんなの健康 2022.3/4月号、p6、2022.3.

### 4 学会、協会、公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省 管理栄養士国家試験委員
- 2) 公益社団法人神奈川県栄養士会 研究教育事業部 役員・事務局
- 3) 公益社団法人神奈川県歯科医師会かながわ食力向上委員会 委員.
- 4) 公益社団法人日本栄養士会 研究・教育センター事業部 診療報酬エビデンス収集データベース構築ワーキンググループ委員. 2020.8.21～
- 5) 第8回アジア栄養士会議 組織委員会 委員.
- 6) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員.
- 7) 日本栄養学教育学会 社員（代議員）. 2021.8.1～
- 8) 厚生労働省委託事業「諸外国の栄養政策立案・展開支援を担う専門人材の育成に向けた調査等一式」ワーキンググループ 委員. 2021.6.1～2022.3.31.

### 5 社会貢献

- 1) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス、WEB オープンキャンパス. 授業紹介
- 2) 湘南医療大学大学院における非常勤講師（多職種協働・地域連携特論）
- 3) 小児栄養サロン 話題提供 2021.12.16、企画・司会 2021.7.
- 4) 神奈川県立荏田高等学校における模擬授業（出張講義）. 2021.11

### 6 講演・放送

- 1) 横浜市栄福祉保健センター主催給食施設栄養管理研修会 講師. 2021.7.12
- 2) 全国健康保険組合連合会主催 特定保健指導実践者育成研修会 講師（オンデマンド配信）. 2022.9～10月.
- 3) 神奈川県健康医療局主催 特定健診・特定保健指導初任者研修会 講師. 2021.8.6.
- 4) 日本健康・栄養システム学会臨床栄養師認定講座 講師（栄養教育、保健指導）. 2021.8.22.

## 7 学会等での活動

- 1) 五味郁子、根岸凌子、福岡梨紗、樋口良子、藤谷朝実. 終末期栄養ケアにおける管理栄養士の倫理的困難（ジレンマ）－臨床倫理の四分割表による分析－. 第 68 回日本栄養改善学会学術総会、2021.10.1～2.
- 2) 五味郁子、石橋佑香、福岡梨紗、荻部康子、中村丁次. 介護保険施設入所高齢者におけるビタミン B1 栄養状態の実態. 第 10 回日本臨床栄養学会/日本臨床栄養協会学術. 2020.1.30.
- 3) 加藤くるみ、五味郁子. 拒食のある精神疾患患者の臨床倫理的課題－管理栄養士の視点から. 第 11 回ヒューマンサービス研究会. 2021.11.7.
- 4) 福岡梨紗、市原真衣、松尾祐子、福田平、五味郁子. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による健康体操教室参加者の生活様式の変化. 第 11 回ヒューマンサービス研究会.

## 8 学内教育活動

- 1) 学部：臨床栄養学総論、臨床栄養学各論Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰ・Ⅱ、応用栄養学Ⅰ、栄養管理学概論、栄養学（看護学科）
- 2) 臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ
- 3) 大学院研究科：臨床栄養学特論・特論演習、Human Nutrition（SHI）、保健福祉栄養評価演習（後期課程）、多職種連携システム開発演習（後期課程）
- 4) 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程：多職種連携、栄養ケア・マネジメント論、栄養教育と地域活動、実践病態栄養学、品質改善活動

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会 委員
- 2) 大学院研究科運営委員会 委員
- 3) ヒューマンサービス委員会 委員
- 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 五味郁子、福岡梨紗、イスハクハリム オクタウィジャヤ. 病院における管理栄養士の配置基準に関する政策立案に資する調査研究. 栄養学科研究補助金. 450 千円. 2021.8～2022.3.31

## 駿藤 晶子（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 駿藤晶子. ヘルシーダイアリー. 東京：日本栄養士会；2021
- 2) 鈴木志保子, 大久保浩子, 駿藤晶子, 飯田綾香. 日本からみた世界の食文化一食の多様性を受け入れる一. 東京：第一出版；2021.11. 285-288

### 3 その他の著作

- 1) 松永 早苗, 黒木 利恵, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 渡邊 亮. (2022). 報告1 新型コロナウイルス感染症に対する国・神奈川県の対応と社会情勢. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 11-24.
- 2) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗. (2022). 報告2 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望：文献調査に基づく本学の対応の全体像. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 25-38.
- 3) 藤田 峰子, 駿藤 晶子, 長山 洋史, 佐々木 杏子, 石井 忍, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告3 新型コロナウイルス感染症流行下における教員の教育・研究活動への取り組みと生活習慣への影響について —アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 39-54.
- 4) 駿藤 晶子, 加藤 千穂, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, 佐々木 杏子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告4 新型コロナウイルス感染症が学生生活に及ぼす影響—アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 55-84.
- 5) 城川 美佳, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告5 新型コロナウイルス感染症パンデミックに対する本学教職員の研究・社会貢献活動. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 85-92.
- 6) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗. (2022). 報告6 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望：総括と提案. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 93-98.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養学教育学会 幹事
- 2) 公益財団法人川崎市学校給食会理事会 理事
- 3) 神奈川県栄養士養成施設協会 委員

## 5 社会貢献

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会 役員
- 2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック 選手村食堂スタッフ
- 3) 栄養学科 WEB オープンキャンパス授業説明

## 6 講演, 放送

- 1) 駿藤晶子. 令和 3 年度 神奈川県学校栄養職員経験者研修講座「学校栄養職員・栄養教諭が行う調査研究」講師. (2021.7)

## 7 学会等での活動

- 1) 有川雅俊, 駿藤晶子, 藤田正美, 吉家洋. デイケア弁当プロジェクト-具沢山みそ汁提供の取り組み-. 日本デイケア学会第 26 回年次大会 (オンライン開催). (2021.11)
- 2) 駿藤晶子, 工藤菜乃葉, 山肩洋子. 各家庭における同一料理名のレシピの違いによる栄養価の差の検討. 第 68 回日本栄養改善学会学術総会. (2021.10)
- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会 駿藤晶子, 飯田綾香, 樋口良子他 7 名. SNS を活用した食育チームの取り組みについて. 第 4 回神奈川県栄養士会実践・研究大会. (2022.3)
- 4) 横須賀地区栄養士連絡協議会 名古屋貴子, 伊藤美穂, 駿藤晶子他 3 名. 横須賀地区嚥下調整食分類早見集の多職種共有に向けた取り組み～栄養士連携から多職種連携へ～. 第 4 回神奈川県栄養士会実践・研究大会. (2022.3)
- 5) 生田目未夢, 駿藤晶子, 有川雅俊他 2 名. COVID-19 感染症がメンタルクリニックのデイケアプログラム利用者の食生活に与える影響. 第 4 回神奈川県栄養士会実践・研究大会. (2022.3)

## 8 学内教育活動

- 1) 栄養学科担当科目 ; 給食経営管理論 I・II・III, 栄養管理学概論, 給食経営管理論実習, 給食経営管理論臨地実習
- 2) 大学院研究科担当科目 ; 栄養実践活動調査研究特論演習, 栄養ケア・マネジメント特論, 栄養ケア・マネジメント特論演習
- 3) 卒業論文研究の指導
- 4) 大学院博士前期課程の研究指導

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会 編集委員長
- 2) 広報委員会
- 3) 学長特別プロジェクト研究班
- 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 駿藤晶子. AI を利用した簡便で汎用性の高い食事調査法の開発. 研究助成 B(奨励研究). 540 千円. 2021.4.1～2022.3.31

## 遠又 靖文 (大学院保健福祉学研究科兼務)

## 2 学術論文

- 1) Tomata Y., Wang Y., Hägg S., Jylhävä J. Fatty Acids and Frailty: A Mendelian Randomization Study. *Nutrients* 2021; 13:
- 2) Tomata Y., Wang Y., Hägg S., Jylhävä J. Protein Nutritional Status and Frailty: A Mendelian Randomization Study. *J Nutr* 2022; 152: 269-275.
- 3) 遠又 靖文, 高田 健人, 長瀬 香織, 榎 裕美, 高田 和子, 大原 里子, 浅見 桃子, 荻部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 西宮 弘之, 和田 涼子, 野地 有子, 加藤 昌彦, 小山 秀夫, 田中 和美, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 【高齢者の社会参加と介護】認知症グループホームの施設特性と栄養スクリーニング加算算定との関連 施設単位の横断研究. *厚生指標* 2022; 69: 31-38.
- 4) Bai G., Wang Y., Kuja-Halkola R., Li X., Tomata Y., Karlsson I. K., Pedersen N. L., Hägg S., Jylhävä J. Frailty and the risk of dementia: is the association explained by shared environmental and genetic factors? *BMC Med* 2021; 19: 248.
- 5) Ito K., Tomata Y., Obuchi S., Kawai H., Zhang S., Sone T., Sugawara Y., Tsuji I. Time spent walking and disability-free survival in older Japanese: The Ohsaki Cohort 2006 Study. *Scand J Med Sci Sports* 2022;
- 6) Katsuki M., Fujimura M., Tashiro R., Tomata Y., Nishizawa T., Tominaga T. Pre-operative higher hematocrit and lower total protein levels are independent risk factors for cerebral hyperperfusion syndrome after superficial temporal artery-middle cerebral artery anastomosis with pial synangiosis in adult moyamoya disease patients-case-control study. *Neurosurg Rev* 2021; 44: 2191-2200.
- 7) Lu Y., Matsuyama S., Tanji F., Otsuka T., Tomata Y., Tsuji I. Social Participation and Healthy Aging Among the Older Japanese: The Ohsaki Cohort 2006 Study. *J Gerontol A Biol Sci Med Sci* 2022; 77: 106-113.
- 8) Miyawaki A., Tabuchi T., Tomata Y., Tsugawa Y. Association between participation in the government subsidy programme for domestic travel and symptoms indicative of COVID-19 infection in Japan: cross-sectional study. *BMJ Open* 2021; 11: e049069.
- 9) Otsuka T., Tomata Y., Sugawara Y., Tsuji I. Association between weight loss since the age of 20 years and the risk of suicide death: A population-based cohort study. *J Affect Disord* 2021; 292: 746-750.
- 10) Ozaki D., Endo H., Tashiro R., Sugimura K., Tatebe S., Yasuda S., Tomata Y., Endo T., Tominaga K., Niizuma K., Fujimura M., Tominaga T. Association between RNF213 c.14576G>A Variant (rs112735431) and Peripheral Pulmonary Artery Stenosis in Moyamoya Disease. *Cerebrovasc Dis* 2021; 1-6.
- 11) Shin S., Lee J. E., Loftfield E., Shu X. O., Abe S. K., Rahman M. S., Saito E., Islam M. R., Tsugane S., Sawada N., Tsuji I., Kanemura S., Sugawara Y., Tomata Y., Sadakane A., Ozasa K., Oze I., Ito H., Shin M. H., Ahn Y. O., Park S. K., Shin A., Xiang Y. B., Cai H., Koh W. P., Yuan J. M., Yoo K. Y., Chia K. S., Boffetta P., Ahsan H., Zheng W., Inoue M., Kang D., Potter J. D., Matsuo K., Qiao Y. L.,

Rothman N., Sinha R. Coffee and tea consumption and mortality from all causes, cardiovascular disease and cancer: a pooled analysis of prospective studies from the Asia Cohort Consortium. *Int J Epidemiol* 2021;

- 12) Yang J. J., Yu D., Shu X. O., Freedman N. D., Wen W., Rahman S., Abe S. K., Saito E., Gupta P. C., He J., Tsugane S., Gao Y. T., Xiang Y. B., Yuan J. M., Tomata Y., Tsuji I., Sugawara Y., Matsuo K., Ahn Y. O., Park S. K., Chen Y., Pan W. H., Pednekar M., Gu D., Sawada N., Cai H., Li H. L., Koh W. P., Wang R., Zhang S., Kanemura S., Ito H., Shin M. H., Wu P. E., Yoo K. Y., Ahsan H., Chia K. S., Boffetta P., Inoue M., Kang D., Potter J. D., Zheng W. Quantifying the association of low-intensity and late initiation of tobacco smoking with total and cause-specific mortality in Asia. *Tob Control* 2021; 30: 328-335.
- 13) Yang J. J., Yu D., Shu X. O., Wen W., Rahman S., Abe S., Saito E., Gupta P. C., He J., Tsugane S., Gao Y. T., Yuan J. M., Koh W. P., Sadakane A., Tomata Y., Tsuji I., Sugawara Y., Matsuo K., Ahn Y. O., Park S. K., Chen Y., Inoue M., Kang D., Zheng W. Reduction in total and major cause-specific mortality from tobacco smoking cessation: a pooled analysis of 16 population-based cohort studies in Asia. *Int J Epidemiol* 2022; 50: 2070-2081.
- 14) 長谷川 未帆子, 高田 健人, 長瀬 香織, 浅見 桃子, 濱田 秋平, 遠又 靖丈, 田中 和美, 苅部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 加藤 すみ子, 松山 紗奈江, 古明地 夕佳, 榎 裕美, 高田 和子, 加藤 昌彦, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 介護保険施設における栄養ケア・マネジメントのあり方と「低栄養リスク」「誤嚥性肺炎による入院」「経口維持の看取り」「在宅復帰」との関連 2019年度全国施設横断調査から. *日本健康・栄養システム学会誌* 2021; 20: 10-22.

### 3 その他の著作

- 1) 遠又 靖丈. フレイル・サルコペニア・認知症予防!管理栄養士・栄養士もここまでできる (第 2 回) 認知症予防に関する栄養・食事のエビデンス. *日本栄養士会雑誌* 2021; 64: 496-499.
- 2) 令和 3 年度障害者総合福祉推進事業費補助金「障害者特性を踏まえた栄養ケア・マネジメントのあり方に関する調査研究」報告書
- 3) 令和 3 年度老人保健健康推進事業(老人保健推進費等補助金)「介護保険施設等における栄養ケア・マネジメントの実態に関する調査研究事業」報告書

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) *Int J Environ Res Public Health*, Editorial Board Member
- 2) *Int J Environ Res Public Health*, Guest editor (Special Issue "Dementia Research: Epidemiology and Public Health")
- 3) *Nutrients*, Guest editor (Special Issue "Epidemiological Study of Fatty Acids for Healthy Ageing")
- 4) 日本公衆衛生学会, *日本公衆衛生雑誌* 査読委員
- 5) 日本健康・栄養システム学会, 「障害者特性を踏まえた栄養ケア・マネジメントのあり

方に関する調査研究」, 委員・実態調査小委員会副委員長

- 6) 日本健康・栄養システム学会, 「介護保険施設等における栄養ケア・マネジメントの実態に関する調査研究事業」, 研究委員
- 7) 厚生労働科学研究費補助金 (疾病・障害対策研究分野 難治性疾患政策研究), 「もやもや病 (ウイルス動脈輪閉塞症) における難病の医療水準の向上や患者の QOL 向上に資する研究」, 研究協力者
- 8) 厚生労働行政推進調査事業補助金 (政策科学推進研究事業), 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」, 研究協力者
- 9) 日本栄養士会, 「介護報酬データベース構築ワーキング」, 委員
- 10) 22nd IUNS-International Congress of Nutrition, Program coordinator ([Special Lecture] The importance of nutrition for dementia and frailty: Evidence from epidemiological studies in aging)

## 5 社会貢献

- 1) 研修会講師: 東京都健康長寿医療センター研究所, 第 15 回口腔機能支援センター研修会「Healthy Ageing にむけた栄養関連のエビデンス: 低栄養状態と認知症予防を中心に」(2021 年 7 月 18 日)
- 2) 研修会講師: オープンセミナー「健康寿命延伸に向けた栄養・食事の意義と口腔分野への期待」(神奈川歯科大学主催) (2021 年 9 月 9 日)

## 6 講演, 放送

- 1) 遠又 靖丈. 日本機能性食品医用学会教育セミナー2021, 「講演 1. 日本食の健康有益性に関する疫学的エビデンス」(2021 年 9 月 12 日)
- 2) 遠又 靖丈. 東京栄養サミット 農林水産省サイドイベント, セッション 5: 栄養課題解決に向けた日本の知見と提言〜「個人の状況に応じた栄養改善」の実現に向けた食文化・食習慣へのアプローチと企業の貢献 (2021 年 12 月 8 日)

## 7 学会等での活動

- 1) 学会発表 (シンポジウム)
  - (1) 遠又 靖丈. シンポジウム 22 これからの糖尿病食事療法における課題と展望 (The issues to be solved in the guideline of nutrition therapy), 「S22-2 食事パターンの意義: 特に日本食の研究について」第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会 (2021 年 5 月 22 日)
- 2) 学会発表 (一般演題)
  - (1) 阪野 優紀香, 野村 美帆, 原 里紗子, 浅見 桃子, 向井 友花, 遠又 靖丈. 食事由来腸内細菌代謝物トリメチルアミン-N-オキシドと炎症性腸疾患リスク: Mendelian randomization 法. 第 75 回日本栄養・食糧学会大会
  - (2) 高田 健人, 尾原 愛子, 小島 千尋, 杉村 希美, 山梨 央斗音, 長瀬 香織, 田中 和美, 榎 裕美, 古明地 夕佳, 高田 和子, 荻部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 松山 紗奈江, 加藤 すみ子, 長谷川 未帆子, 遠又 靖丈, 浅見 桃子, 濱田 秋平, 加藤 昌彦, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 介護保険施設入所者における入所前の居

所(他の介護保険施設・一般病床・居宅)との栄養情報連携. 第 21 回日本健康・栄養システム学会大会

- (3) 原里紗子、遠又靖丈、阪野優紀香、野村美帆、大塚達以、田淵貴大. 日本における COVID-19 感染拡大後の外出自粛と体重増加との関連 : JACSIS 研究. 第 80 回日本公衆衛生学会総会
- (4) 野村美帆、阪野優紀香、原里紗子、大塚達以、田中琴音、遠又靖丈. 多価不飽和脂肪酸と神経性食欲不振症との関連 : Mendelian randomization による研究. 第 80 回日本公衆衛生学会総会

## 8 学内教育活動

### 1) 授業担当科目

- (1) エビデンス・ベースド・ヘルスケア (科目責任者)
- (2) 公衆衛生学 I (科目責任者)
- (3) 公衆衛生学 II (科目責任者)
- (4) 公衆栄養学 I (科目責任者)
- (5) 公衆栄養学 II (科目責任者)
- (6) 公衆栄養学実習 (科目責任者)
- (7) 公衆栄養学臨地実習 I (科目責任者)
- (8) 公衆栄養学臨地実習 II (科目責任者)
- (9) 健康科学概論
- (10) 栄養教育総論
- (11) 卒業研究 (3名)
- (12) 外書講読
- (13) 栄養政策論
- (14) 栄養実践活動調査研究特論
- (15) 栄養ケア・マネジメント特論 (科目責任者)
- (16) 栄養ケア・マネジメント特論演習 (科目責任者)
- (17) 多職種連携システム開発演習
- (18) 保健福祉栄養評価演習

### 2) 実践教育センター

- (1) 栄養ケア・マネジメント課程
- (2) 地域栄養診断と計画づくり研修

- 3) 2021 年度研究発表会 (研究委員会主催) : 「Mendelian randomization (メンデルランダム化) による栄養学的因子の健康影響の検討」

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 研究倫理審査委員会 委員
- 2) 研究科入試委員会 委員

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 厚生労働科学研究費補助金公募研究課題「管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒

前・卒後教育の充実に向けた研究」, 分担研究者

## 12 受賞

- 1) 第75回日本栄養・食糧学会大会「トピックス賞」.(阪野 優紀香, 野村 美帆, 原 里紗子, 浅見 桃子, 向井 友花, 遠又 靖丈. 食事由来腸内細菌代謝物トリメチルアミン・N-オキシドと炎症性腸疾患リスク : Mendelian randomization 法) (2021年7月)

## 14 その他

- 1) 日本疫学会「疫学専門家」(2022年3月31日認定)
- 2) 日本疫学会「上級疫学専門家」(2022年3月31日認定)

## 飯田 綾香 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 1 著書

- 1) 鈴木志保子, 大久保洋子, 駿藤晶子, 飯田綾香. (2021). 日本からみた世界の食文化—食の多様性を受け入れる—食事・食生活の変化と思想などが関与する食事 p.288-293. 東京: 第一出版

### 3 その他の著作

- 1) 由田克士, 澁谷いづみ, 田中和美, 荒井裕介, 串田修, 小山達也, 岡本理恵, 諸岡歩, 磯部澄枝, 飯田綾香. 厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士養成プログラム開発のための研究」令和2年度総括・分担研究報告書 II. 分担研究報告 都道府県・保健所設置市・特別区の主管部局を対象として実施した行政栄養士人材育成に関する実態調査(組織調査). 2021

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人神奈川県栄養士会 これからの栄養士会を考える会(若手の会)委員. 2021.12～
- 2) 公益社団法人神奈川県栄養士会、生涯研修委員.
- 3) 令和3年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学委員会「スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成」研究班員.

### 5 社会貢献

- 1) 横浜創英大学 非常勤講師(栄養学I・II、生化学). 2021.4～2022.3
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 食育チーム.
- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会 災害チーム.
- 4) 樋口良子, 片岡沙織, 飯田綾香. 横須賀市立田戸小学校連携授業 総合的な学習の時間(6年生3クラス) 2021.10～2021.12
- 5) 神奈川県住宅供給公社ヴィンテージヴィラの食事メニュー監修
- 6) 神奈川県立荏田高等学校 系統分野別説明会 2021.6.22
- 7) 神奈川県立霧が丘高等学校 社会人講話 2022.1.27

### 7 学会等での活動

- 1) 飯田綾香, 吉本夏奈子, 矢野智美, 丸石優紀, 倉貫早智, 中村強. 運動負荷が自然発症肥満・2型糖尿病モデルマウスの糖代謝に及ぼす影響. 第75回日本栄養・食糧学会大会, 2021.7.3～4
- 2) 倉貫早智, 保岡紀帆, 井上裕美子, 飯田綾香. 若年女性におけるNRF9.3を用いた食事の質の検討. 第75回日本栄養・食糧学会大会. 2021.7.3～4
- 3) 今村佳代子, 鈴木志保子, 長島未央子, 飯田綾香, 熊原秀晃, 鯉川なつえ, 中西朋子, 松本恵, 村上亜弥子, 藤井雅文, 前田明. 大学生野球選手におけるサプリメントの使用歴および認識. 日本スポーツ栄養学会第7回大会, 2021.7.3～12

- 4) 植森瑞妃, 由田克士, 荒井裕介, 田中和美, 串田修, 小山達也, 岡本理恵, 諸岡歩, 磯部澄枝, 飯田綾香, 澁谷いづみ. 都道府県・保健所設置市・特別区の行政栄養士が目指す方向性とスキルアップしたい内容. 第80回日本公衆衛生学会総会, 2021.12.21～23
- 5) 角屋桜雪, 青木恭子, 飯田綾香, 一之瀬隆哉, 小川加代, 小山由衣, 弦間眞穂, 小島美香, 鈴木妙子, 高田健人, 高田千春, 樋口良子, 向井洋子. 横須賀地区栄養士連絡協議会災害チームの活動報告～事業継続計画(BCP)に関するアンケート調査とその報告会・研修会の開催～. 第4回神奈川県栄養士会実践・研究大会, 2022.3.12～27
- 6) 駿藤晶子, 飯田綾香, 樋口良子, 石渡千代, 伊藤美穂, 橋本七海, 志村友里恵, 寺西育穂, 野間友紀, 名古屋貴子. SNSを活用した食育チームの活動について. 第4回神奈川県栄養士会実践・研究大会, 2022.3.12～27

## 8 学内教育活動

### 【学部】

- 1) 前期: 学校栄養教諭論, 食教育実践論, 総合演習(栄養教諭), 栄養管理学概論, 栄養教育各論Ⅰ, 総合演習  
後期: 教職実践演習(栄養教諭), 栄養教育各論Ⅱ, 栄養教育論実習, 公衆衛生学Ⅰ  
通年: 栄養教育実習, 外書購読(3年生2名)
- 2) 国家試験対策講義. 2021.10.12, 2021.10.27
- 3) 栄養学科17期生担任
- 4) チューター

### 【その他】

- 5) 実践教育センター「子どもの食育支援研修」講師. 2021.11～2022.2

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 図書委員会
- 2) 時間割編成ワーキンググループ
- 3) 栄養学科予算検討委員会
- 4) 栄養学科試薬管理担当者
- 5) 栄養学科内カリキュラムワーキンググループ

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 令和3年度厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究」(研究代表者 中村丁次) 6,000千円. 2021.4～2022.3. 研究協力者

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 飯田綾香. 牛乳に関する意識・実態調査. 神奈川県立保健福祉大学研究助成 B(症例研究) 430千円 2021.6～2022.3
- 2) 飯田綾香. 管理栄養士養成校における専門基礎知識の活用の変化に関する研究. 神奈川県立保健福祉大学栄養学科研究費 150千円 2021.9～2022.3

## 片岡 沙織 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 3 その他の著作

- 1) 片岡沙織, 矢作公佑, 村上光輝. (2021). ボッチャナショナルチームに対する栄養サポート. *Journal of High Performance Sport*, 7, 98-106.
- 2) 松本恵, 東郷将成, 片岡沙織, 澤野裕一, 石川慎二. サプリメントの上手な取り入れ方ー人生 100 年時代に向けてー. *NSCA Japan*, 29, 1, 22-29.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本スポーツ栄養学会 評議員(2018 年～)
- 2) 日本スポーツ栄養学会 渉外委員会委員(2021 年 6 月まで)
- 3) 日本スポーツ栄養学会 認定事業運営委員会 養成・検定部会委員(2021 年 7 月～)
- 4) 日本栄養改善学会 将来構想ワーキンググループ 未来デザインチームメンバー(2021 年～)

### 5 社会貢献

- 1) 神奈川県立相模原弥栄高等学校「スポーツ科学」授業(2021 年 9 月 30 日)
- 2) ミニオープンキャンパスにおける模擬授業(2022 年 3 月 30 日)
- 3) ミニオープンキャンパスにおける卒業生との対談(2021 年 10 月 23 日)

### 6 講演, 放送

- 1) DREAM 福島アクションプラン 2021 年度檜葉中学校 3C プロジェクト「スポーツ栄養学の実践」(2021 年 6 月 28 日)
- 2) DREAM 福島アクションプラン富岡小学校・中学校 EIP9 プロジェクト 2021 栄養教室「身体づくりに大切な栄養と食事について」(2021 年 7 月 5 日)
- 3) 株式会社スポーツセンシング 第 1 回 Athlity ウェビナー アスリートサポートの現状と未来(2022 年 1 月 21 日)

### 7 学会等での活動

- 1) 佐藤郁子, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子. 女性アスリートにおける血清 25-水酸化ビタミン D 濃度と骨密度の関連についての検討. 日本スポーツ栄養学会第 7 回大会(オンデマンド発表) 2021.8.
- 2) 上木明子, 佐藤郁子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子. 原発性無月経アスリートに対する栄養サポート. 日本スポーツ栄養学会第 7 回大会(オンデマンド発表) 2021.8.

### 8 学内教育活動

#### 【学部担当科目】

- 1) 応用栄養学Ⅰ, 応用栄養学Ⅲ, 食文化・環境論, 臨床栄養学臨地実習Ⅰ, 前期.
- 2) 応用栄養学Ⅱ, スポーツ栄養学, 運動生理学, 栄養教育総論, 栄養教育論実習, 臨床栄養学臨地実習Ⅱ, 後期.

【大学院研究科担当科目】

- 1) 栄養実践活動調査研究特論演習, 栄養ケア・マネジメント特論演習.

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究支援部門委員
- 2) 進路支援ワーキング担当
- 3) 国家試験対策委員

11 学内研究助成金の受託

- 1) 片岡沙織. 唾液ストレスマーカー分析装置を用いたアスリートのコンディショニング評価、150 千円, 2021.3～2021.3.

14 その他

- 1) 公益財団法人日本ゴルフ協会ナショナルチーム医科学サポートスタッフ
- 2) 一般社団法人日本ボッチャ協会強化サポートスタッフ
- 3) 国立スポーツ科学センター専門家委嘱スタッフ

## 樋口 良子 ((大学院保健福祉学研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) Tanaka K, Higuchi R, Mizusawa K, Nakamura T, Nakajima K. (2021). Fasting biochemical hypoglycemia and related-factors in non-diabetic population: Kanagawa Investigation of Total Check-up Data from National Database-8. World J Diabetes, 2021 Jul 15 ,12(7), 1131-1140.
- 2) 中西朋子, 吉川達也, 樋口良子, 金久博昭, 鈴木志保子. (2022). 11歳児童におけるソーシャルジェットラグと不定愁訴との関係. 神奈川県立保健福祉大学誌第19巻第1号 p73-80.
- 3) 五味郁子, 根岸凌子, 樋口良子, 藤谷朝実. (2022). 臨床倫理の四分割表を用いた管理栄養士による終末期栄養ケアの倫理的ジレンマの分析. 神奈川県立保健福祉大学誌第19巻第1号 p111-120.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 横須賀栄養管理研究会幹事.
- 2) NPO 法人日本スポーツ栄養学会評議員.
- 3) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション研究会横須賀三浦地区副代表世話人.
- 4) 横須賀地区栄養士連絡協議会役員.
- 5) 神奈川県児童福祉協議会アドバイザー
- 6) 小田原保健福祉事務所地域食生活対策推進協議会委員
- 7) 横須賀市地域ケア会議及び在宅療養連携会議構成員

### 5 社会貢献

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会 食育チーム
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 災害チーム
- 3) 神奈川県立霧が丘高等学校 社会人講話 2021.4.15
- 4) 三浦市地域支え合い事業 三浦市民交流センターまつり出展等 2021.9～2022.3
- 5) 樋口良子, 片岡沙織, 飯田綾香. 横須賀市立田戸小学校連携授業 総合的な学習の時間 (6年生3クラス) 2021.10～2021.12
- 6) オープンキャンパス・ナビゲーター 2021.7, 2021.8, 2022.3

### 6 講演, 放送

- 1) 令和3年度特定給食施設等栄養管理講習会及び食育推進研修 (地域保健活動推進研修) 「SDGsの視点で取り組む食育推進と栄養管理」2021.9
- 2) 令和3年度厚木愛甲地区学校保健会栄養支部会講演会「食品ロス、SDGsについて」2021.11
- 3) 神奈川県栄養士会第4県民活動事業部会 市民公開講座「防災訓練」2022.2.27

### 7 学会等での活動

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会 災害チーム 角屋桜雪, 青木恭子, 飯田綾香, 樋口良子

他 10 名. 横須賀地区栄養士連絡協議会災害チームの活動報告～事業継続計画 (BCP) に関するアンケート調査とその報告会・研修会の開催～; 第 4 回神奈川県栄養士会実践・研究大会 (口頭). 2022.3

- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 名古亜貴子, 伊藤美穂, 駿藤晶子, 樋口良子他 2 名. 横須賀地区嚥下調整食分類早見集の多職種共有に向けた取り組み～栄養士連携から多職種連携へ～; 第 4 回神奈川県栄養士会実践・研究大会 (示説). 2022.3
- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会 駿藤晶子, 飯田綾香, 樋口良子, 石渡千代他 6 名. SNS を活用した食育チームの取り組みについて; 第 4 回神奈川県栄養士会実践・研究大会 (示説). 2022.3
- 4) 福岡梨紗, 田中和美, 樋口良子, 他 6 名. 高齢化が著しい地域の名産食材や食文化を通して地域の魅力を発信する～第一報～; 第 4 回神奈川県栄養士会実践・研究大会 (示説). 2022.3

## 8 学内教育活動

### 【学部】

- 1) 前期: 調理学実習, 食文化・環境論, 応用栄養学実習、栄養管理学概論、総合演習 (栄養教諭課程), 保健医療福祉論 I  
後期: 調理学, 臨床栄養学実習 I・II, 臨床検査学概論  
通年: 臨床栄養学臨地実習 I・II・III, 外書購読 (3 年生 2 名)
- 2) 3.1.2 弁当箱法運営実施 (3, 4 年生対象) 2021.7.15, 2021.7.26
- 3) 国家試験対策講義. 2022.2.9, 2022.2.16
- 4) 栄養学科 19 期生担任

### 【大学院】

- 5) ヒューマンサービス特論演習 (栄養症例) 2021.6.26. 2021.7.3

### 【その他】

- 6) 実践教育センター「栄養ケアマネジメント課程」講師. 2021.5～2022.2
- 7) 実践教育センター「地域栄養診断研修」講師. 2021.7～2021.9

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 実習センター運営委員
- 2) 国際協働部会委員
- 3) 自己評価専門部会委員
- 4) オープンキャンパス運営補助

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 樋口良子. 横須賀地区給食実施施設における嚥下調整食等の給食用食材料実態調査と嚥下調整食調理法についての検討. 神奈川県立保健福祉大学令和 3 年度地域貢献研究センター研究事業 278 千円 2021.4～2022.3
- 2) 樋口良子. 胃ろう栄養の半固形化栄養剤 (ミキサー食) の粘度調整に関する研究. 神奈川県立保健福祉大学栄養学研究費 150 千円 2021.9～2022.3

## イスハク ハリム オクタウィジャヤ

### 2 学術論文

- 1) Ishak Halim Octawijaya, Windy Mariane Virenia Wariki, Ai Hori, Masao Ichikawa. (2022). Food Environment of Junior High Schools in Tomohon City, Indonesia. The Indonesian Journal of Public Health (IJPH), Volume 17 Issue 3. (2022年12月掲載予定)

### 3 その他の著作

- 1) 駿藤 晶子, 加藤 千穂, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, 佐々木 杏子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告4 新型コロナウイルス感染症が学生生活に及ぼす影響—アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 55-84.

### 5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス (オンライン、対面) の企画運営、2021年8月7～8日・2022年3月28日、30日
- 2) 東京2020オリンピック・パラリンピック選手村の食堂における誘導、通訳の補助、2021年7月～9月
- 3) 東京栄養サミット2020におけるコミットメント検討のための情報提供、資料の翻訳、2021年2月、9月、12月

## 加藤 千穂

### 1 著書

- 1) 有賀誠司, 江崎貴史, 大原崇史, 小笠博子, 加藤千穂, 他多数. (2022). FITNESS CLUB MANAGEMENT 公式テキスト Vol.3 ベーシック, 第2章健康づくり 第3節スポーツ栄養とは. p52-57. 東京: 一般社団法人 日本フィットネス産業協会

### 3 その他の著作

- 1) 駿藤 晶子, 加藤 千穂, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, 佐々木 杏子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告4 新型コロナウイルス感染症が学生生活に及ぼす影響—アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 55-84.

### 4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 検定員 2021.6～

### 5 社会貢献

- 1) Web オープンキャンパス 2021.8.8・Web ミニオープンキャンパス 2021.10.23, 2022.03.28

### 8 学内教育活動

#### 【学部担当科目】

- 1) 駿藤晶子, 加藤千穂. 給食経営管理論実習. 2021.4～2021.7
- 2) 向井友花, 加藤千穂. 食品学実験Ⅱ. 2021.10～2022.1
- 3) 田中和美, 飯田綾香, 片岡沙織, 福岡梨紗, 加藤千穂. 栄養教育各論Ⅱ・栄養教育論実習. 2020.10～2020.11

#### 【学部担当科目 (臨地実習)】

- 1) 駿藤晶子, 加藤千穂. 給食経営管理論臨地実習Ⅰ. 2021.8～2021.9

#### 【その他】

- 1) 栄養学科進路支援担当補佐. 2021.4～
- 2) 国家試験対策. 2021.12～2022.2

### 9 学内各種委員会活動

- 1) 玉川淳, 田中琴音, 加藤千穂. ヒューマンサービス総合演習. 2021.11～2022.1

## 田中 琴音

### 2 学術論文

- 1) Kotone Tanaka, Ryoko Higuch, Kaori Mizusawa, Teiji Nakamura, Kei Nakajima. Fasting biochemical hypoglycemia and related-factors in non-diabetic population. World J Diabetes. 2021 Jul 15;12(7):1131-1140.
- 2) Kei Nakajima, Manami Igata, Ryoko Higuchi, Kotone Tanaka, Kaori Mizusawa, Teiji Nakamura. Association of Serum High-Density Lipoprotein Cholesterol with High Blood Pressures at Checkup: Results of Kanagawa Investigation of Total Checkup Data from the National Database-9 (KITCHEN-9). J Clin Med. 2021 Oct 30;10(21):5118.
- 3) Kotone Tanaka, Sho Nakamura, Hiroto Narimatsu. Nutritional Approach to Cancer Cachexia: A Proposal for Dietitians. Nutrients. 2022 Jan 14;14(2):345.

### 5 社会貢献

- 1) 栄養学科オープンキャンパス（オンデマンド動画&ライブ配信） 動画撮影、ライブ配信出演、運営補佐 2021.05～08
- 2) 栄養学科ミニオープンキャンパス（全3回） 卒業生対談出演、運営補佐 2021.08～2021.10
- 3) 神奈川県立新城高等学校 出張授業 講師 2021.10
- 4) これから栄養士になる人の集い 運営補佐 2022.01

### 7 学会等での活動

- 1) 野村美帆、阪野優紀香、原里紗子、大塚達以、田中琴音、遠又靖丈. 多価不飽和脂肪酸と神経性食欲不振症との関連: Mendelian randomization による研究. 第80回公衆衛生学会. 2021.07

### 8 学内教育活動

#### 【担当科目】

- 1) 向井友花, 田中琴音. 食品衛生学実験（必修科目）2 学年. 2021.05～2021.07
- 2) 遠又靖丈, 田中和美, 田中琴音. 公衆栄養学実習（必修科目）3 学年. 2021.10～2021.12
- 3) 五味郁子, 樋口良子, 田中琴音. 臨床栄養学実習 I（必修科目）3 学年. 2021.10～2021.12

#### 【担当科目（臨地実習）】

- 4) 遠又靖丈, 田中和美, 田中琴音. 公衆栄養学臨地実習（必修科目）4 学年. 2021.04～2021.07
- 5) 五味郁子, 樋口良子, 片岡沙織, 福岡梨紗, 田中琴音. 臨床栄養学臨地実習 I（必修科目）3 学年. 2022.02～2022.04

### 9 学内各種委員会活動

- 1) ヒューマンサービス総合演習 ワーキンググループメンバー 2021.11～2022.01
- 2) 栄養学科卒論ワーキンググループ ワーキンググループメンバー 2021.04～2022.02

11 学内研究助成金の受託

- 1) Kotone Tanaka, Sho Nakamura, Hiroto Narimatsu. Nutritional Approach to Cancer Cachexia: A Proposal for Dietitians. 150 千円, 2021.9～2022.3

## 福岡 梨紗

### 5 社会貢献

- 1) 横須賀市立看護専門学校「栄養・生化学」非常勤講師. 2021.4～2022.1
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会「在宅チーム」.2021.4～2022.3
- 3) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション横須賀地区世話人.2021.4～2022.3
- 4) オープンキャンパス、ミニオープンキャンパス、キャンパスツアー企画、運営.2021.7～
- 5) 三浦市地域活性化プロジェクトのレシピ開発支援. 2021.10～2022.3
- 6) 神奈川県立保健福祉大学栄養学科同窓会事務局長

### 6 講演, 放送

- 1) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション横須賀地区 市民公開講座 2021.12～2022.3 web公開

### 7 学会等での活動

- 1) 高田千春, 後藤朋子, 渡部弥生, 青木恭子, 小川加代, 上池美勢子, 塩瀬和美, 高田健人, 福岡梨紗, 前東めぐみ, 向井洋子. 横須賀地区の在宅療養支援体制発展に向けた認定栄養ケア・ステーションの設置について. 第8回日本在宅栄養管理学会学術集会 2021.9.1
- 2) 青木恭子, 小川加代, 上池美勢子, 後藤朋子, 塩瀬和美, 高田健人, 高田千春, 福岡梨紗, 前東めぐみ, 向井洋子, 渡部弥生.介護報酬改定に伴う在宅栄養管理推進を目指した横須賀地域包括ケア Web 研修会の開催. 第8回日本在宅栄養管理学会学術集会
- 3) 五味郁子, 石橋佑香, 福岡梨紗, 荻部康子, 中村丁次. 介護保険施設入所におけるビタミン B1 栄養状態の実態. 第43回日本臨床栄養学会総会, 第42回日本臨床栄養協会総会, 第19回大連合大会 (口頭発表) .2021.10.2
- 4) 福岡梨紗, 市原真衣, 松尾祐子, 福田平, 五味郁子. 第11回ヒューマンサービス研究会 (示説) .2021.11.7
- 5) 福岡梨紗, 田中和美, 樋口良子, 亀田優花, 中村あかね, 樋口琴美, 本宮凧紗, 石川博英, 佐野茂. 高齢化が著しい地域の名産食材や食文化を通して地域の魅力を発信する～第一報～. 神奈川県栄養士会実践大会 (示説). 2022.3.12～3.27

### 8 学内教育活動

- 1) 鈴木志保子, 片岡沙織, 樋口良子, 福岡梨紗. 応用栄養学実習 (必修科目) 3 学年. 2021.4～2021.8
- 2) 五味郁子, 中島啓, 樋口良子, 福岡梨紗. 臨床栄養学実習 II (必修科目) 3 学年. 2021.10～2021.1
- 3) 田中和美, 飯田綾香, 片岡沙織, 加藤千穂, 福岡梨紗. 栄養教育論各論 II、栄養教育論実習 (必修科目) 3 学年. 2021.11～2022.1
- 4) 五味郁子, 中島啓, 樋口良子, 片岡沙織, 福岡梨紗. 臨床栄養学臨地実習 I (必修科目) 3 学年. 2021.4～2022.3
- 5) 五味郁子, 中島啓, 樋口良子, 片岡沙織, 田中琴音, 福岡梨紗. 臨床栄養学臨地実習 II (必修科目) 4 学年. 2021.4～2022.3

- 6) 臨床栄養管理学研究室（指導教員 五味郁子）.卒業論文指導（学部4年生5名、大学院博士前期課程1名）

11 学内研究助成金の受託

- 1) 五味郁子，イスハク ハリム オクタウィジャヤ，福岡梨紗.病院における管理栄養士の配置基準に関する政策立案に資する調査研究. 栄養学科研究補助金. 45 千円.
- 2) 樋口良子，駿藤晶子，福岡梨紗. 横須賀地区給食実施施設における嚥下調整食等の給食用実態調査と嚥下調整食調理法についての検討. 地域貢献研究センター研究助成. 30 千円.